



2012年4月23日

各 位

会 社 名 三井化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中 稔一
(コード番号 4183 東証第1部)
問合せ先 IR・広報部長 裾分 啓士
(TEL 03-6253-2100)

岩国大竹工場における爆発・火災事故について

4月22日(日)午前2時15分に当社岩国大竹工場にて、爆発・火災事故が発生いたしました。本事故により、当社従業員1名の方がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。

また、負傷された方、近隣住民の皆様、関係ご当局の皆様、お客様をはじめとする多くの方々に多大なご迷惑をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

本事故に関し、4月22日(日)19時現在で判明している状況を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 発生場所

山口県玖珂郡和木町和木6丁目1番2号

三井化学株式会社 岩国大竹工場 レゾルシンプラント

2. 発生日時

4月22日(日) 2時15分

3. 発生経緯

4月22日(日) 2時15分 レゾルシンプラントで爆発火災発生

サイメンプラント、動力プラント配管ラックに延焼

8時05分 レゾルシンプラントのタンクで爆発

17時15分 全プラント鎮圧確認

* レゾルシン：タイヤ・木材接着剤等の原料

サイメン：接着剤等の原料、溶剤

4. 被害状況（現段階）

人的被害 死亡1名、負傷21名（内訳は次のとおり）

社外の方 地域住民の方：負傷10名

JX日鉱日石エネルギー株式会社麻里布製油所様

協力会社社員の方：負傷2名

工場構内 社員：死亡1名、負傷7名（うち重傷2名）

協力会社社員：負傷2名

物的被害 工場構外：家屋損傷267軒（主にガラス破損）

工場構内：損傷プラント 14プラント

爆風による窓ガラス、スレート破損多数

5. 工場構外への影響

現時点で、有害物質の工場構外への漏洩はありません。

また、工場構内の倉庫で放射性物質を含む廃触媒を関係法令に基づき厳重に保管しておりますが、当該倉庫は発災場所から約500m離れており、保管容器に異常なく、放射線量測定値は事故前と変化ありません。

6. 製品供給への影響

現段階では不明です。

7. 原因と対策

関係ご当局による調査中であり、弊社として調査に全面的に協力してまいります。

また、弊社におきましても、事故対策本部を設置し、被害に遭われた皆様へ誠意をもって対応するとともに、事故原因究明等を全力で進めてまいります。事故原因が判明次第、関係ご当局のご指導を仰ぎつつ、適切な対策を実施する予定です。

8. 業績への影響

現在、調査中です。

業績への重大な影響が見込まれる場合には、別途開示いたします。

9. 本リリースに関するお問合せ先

IR・広報部（03-6253-2100）

以上